

【港 湾 部 門】

事業名 高松港海岸直轄海岸保全施設整備事業（浜ノ町工区）
授賞機関 国土交通省四国地方整備局高松港湾・空港整備事務所
実施期間 平成20年～平成23年



整備後
上部Iのデザインを階段式とし、
海への眺望を確保

〔事業概要と評価〕

高潮による浸水を防護し、背後地域の資産を守るため、老朽化対策と耐震性強化を図るものである。既設護岸の液状化対策を行うため、逸走防止性能の高い注入工法の選定や置換層内に確実に改良体を形成するため薬液のゲル化時間や注入速度の管理が行われた。騒音対策として防音ハウスを設置し、上部工を階段式として散策利用や眺望の確保などの配慮がなされており、既存護岸の改良事例として評価できる。

賛助会員：いであ(株)、(株)エイト日本技術開発、パシフィックコンサルタンツ(株)、復建調査設計(株)、(株)本間組、三井共同建設コンサルタント(株)

事業名 博多港須崎ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業
授賞機関 国土交通省九州地方整備局博多港湾・空港整備事務所
実施期間 平成16年6月～平成23年3月



荷役作業中の船舶と施工中の工事

〔事業概要と評価〕

九州一円の穀物輸入基地である須崎ふ頭は、施設が老朽化し、水深不足から大型船は喫水調整を余儀なくされている。船舶の大型化への対応と老朽化対策を行うため、既存の岸壁（-11m）を改良し、岸壁（-12m）を整備するものである。施設を供用しながらの施工であり、さらに撤去した既設上部コンクリートを魚礁として活用されており環境への配慮とコスト縮減の工夫もなされている。今後急増すると予想される港湾施設の維持・補修に対し、施設を供用しながら改良する工事の参考となると評価された。